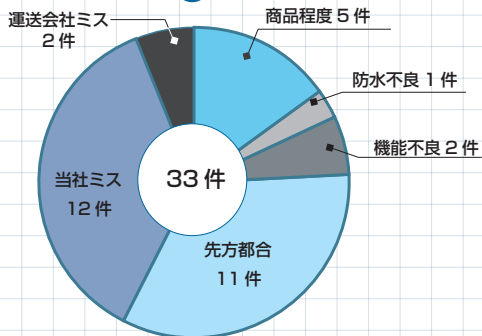


# リポートニュース

平成 29 年 10 月号 NO.185

電気自動車 (EV) で飯は食えるか? 整備業界! といった記事が日刊自に掲載されてきました。モーター駆動のEVにオイルやオイルフィルター交換が不要、回生ブレーキによりブレーキパッドの摩耗が遅いなど、消耗部品の定期的な交換需要が見込めないというものです。解体事業者も素材価値の高いエンジンがなくなることに同様な不安を抱えています。さらに毎年 100 万台以上の中古車が輸出され、国内で発生する使用済み車両が減少を続けている点です。こうした環境の中で、低年式車両の中古車販売・格安レンタカー事業など解体されるまでの 1~2 年間、活躍できる車両を生かすビジネスが動き始めています。

## 9月のクレーム ⑦ 集計報告



## 自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳
バンパー	1件	1/1,389	0.07% 巣穴が目立つ1件
フード	0件	0/288	0.0%
フェンダー	2件	2/736	0.27% 全体歪み(ライト周りとドアより浮く) 塗装ヒビあり各1件
ドア・Rゲート	0件	0/211	0.0%
ライト	3件	3/1,080	0.27% 中の配線切れあり、光軸受皿部分ヒビ、防水不良 各1件
その他	2件		ドアミラー格納不良、グリル深いキズ、各1件
<b>計</b>	<b>8件</b>	<b>8/3,704</b>	<b>0.21%</b>

## クレームの検証 「バンパー穴埋め補修跡がうっすら浮き上がる」

先端安全技術の導入でバンパーにセンサーが多数装着されるようになり、受注時のセンサー穴の有無に対応する穴埋め補修が多くなっており、一方で高級車にとどまらず軽自動車にも普及が進み、バンパー素材の肉厚の薄いものにも穴埋めの対象が広がっています。今回のような「穴埋め箇所が数か月経つとうっすら浮き出ている」といった指摘はこれまでに2件発生しております。現在は、こうしたクレームの発生状況を注視している状況です。補修方法の改良は継続して進めておりますのでご理解とご指導をよろしくお願い致します。尚現在進めている「穴埋め補修の工程」をご紹介します。



## 豆知識 アクア NHP10 フード 前期・中期と後期(現行)の見分け方

前期: H23.12 ~ H26.12 } 写真: 赤のフード  
 中期: H26.12 ~ H29.6 }  
 後期 H29.6 ~ } 写真: 黒のフード  
 後期(現行) になってヘッドライトの形状が切れ長になり、これに伴いフードの形状も変わっています。



## 钣金パテ ECO パテ 2 検証中

ディーラー系内製工場が最近よく使われている「ECO パテ 2」(関西ペイント)を当社でも導入できるかどうか? 研磨性・乾燥時間・密着性・ヤセ具合等の実証試験を始めました。「ECO パテ 2」使用の利点は、有機溶剤を使用していないので環境配慮型、作業者への安全配慮ができています。特定化学物質障害予防商品です。本格的に導入が決まるとパテの色が黄色になります。次回結果を報告いたします。



## エーミング作業とは (日刊自動車新聞記事より抜粋)

エーミング作業とは、衝突被害軽減ブレーキやレーンキープアシストといった先端安全技術が正しく作動するための校正作業です。超音波センサーが付いたバンパーを脱着したり、フロントガラスを交換したり、フレーム修正を伴う钣金塗装 (BP) を行った車両に対して実施しなければならない必須作業です。

エーミング作業は車に正面、水平を教え込む作業です。基準となる正面が正しく設定できないと正確な距離と方向が取得できません。「例えば送信アンテナが1度右にズレているだけで80~100メートル先では2メートルくるってしまいます」。つまり車正面の車に反応するのではなく、右側を走っている車に反応し自動的にブレーキがかかってしまう危険性があります。

エーミング作業を行う大前提として、四輪アライメント調整、BP 時には3次元測定器などを使ってメーカー指定通りに修正することが重要になってきます。今後BP事業者の果たす役割は大きいとおもいます。

## ルート営業の新旧交代

ルート営業一筋で28年間、第一線で活躍し続けた奥山課長の後任に湯浅社員が担当することになりました。湯浅社員はライト課補修班に2年間在籍していましたので、ライト補修を通じてお客様のお役に立つことが多々あるものと考えております。引継ぎ後の奥山課長は、お客様とフロントのバイブ役になる業務を継続してゆきますのでよろしくお願い致します。



## もっと使ってほしい! リノベートパーツ

皆様の元のリノベートパーツをお届けするスタッフの素顔にクローズアップしたチラシを作成いたしました。リノベートパーツの品質維持・向上に努める生産部スタッフです。これからもご愛顧の程よろしくお願い致します。



## みんな使っています リサイクル部品 10月は自動車リサイクル推進月間です

消費者のリサイクル部品に対する認知度は、色々なアンケート調査でも予想以上に低い数値が報告されています。ジェネリック医薬品のように消費者が「リサイクル部品を使って安く修理してくださいね」と当たり前にいえるリサイクル社会を作ることが急務と考えています。経済産業省・国土交通省・環境省の後援を得て業界団体は本気で取り組みを始めています。(チラシご希望の方はフロントまで)

